

2016-2017 年度 第 1 回東日本区役員会プログラム

10:00～10:30 登録受付

トラベルコーディネーター

長澤 山泰

広報・伝達(PR)専任委員

吉野 勝三郎

司会: 山本 剛史郎

YMCA 関連

光永 尚生

10:30～10:45 開会式

東日本区関連

小山 憲彦

開会点鐘

利根川 恵子

その他報告

開会祈祷

定款見直しワーキングチーム

小倉 恵一

ワイズソング・ワイズの信条

一同

質疑応答

出席者確認

成立宣言・開会挨拶

利根川 恵子

15:00～15:20 休憩・写真撮影

議事録署名人選出

議長: 利根川 恵子

10:45～11:40 区事業計画

15:20～16:30 議案審議・協議

理事計画

利根川 恵子

地域奉仕事業主任

加藤 博

16:30～16:45 監事講評

駒田 勝彦

会員増強事業主任

菊地 弘生

久保田 貞視

国際・交流事業主任

太田 勝人

ユース事業主任

大久保 知宏

16:45～17:00 閉会式

質疑応答

事務連絡

YMCA の歌

一同

11:40～12:40 各部活動計画

閉会挨拶

利根川 恵子

北海道部部长

山本 雅之

閉会点鐘

利根川 恵子

北東部部長

長岡 正彦

関東東部部長

片山 啓

東新部部長

細川 剛

あずさ部部長

浅羽 俊一郎

湘南・沖縄部部長

若木 一美

富士山部部長

増田 隆

質疑応答

12:40～13:30 昼食・休憩

13:30～15:00 委員会・専任委員等活動計画

文献・組織検討委員会

宮内 友弥

LT 委員会委員長

伊藤 幾夫

JEF 運営委員会

村杉 克己

メネット委員会

相磯 優子

東日本大震災支援対策本部長

利根川 恵子

ヒストリアン

仙洞田 安宏

ITアドバイザー

大久保 知宏

第1回東日本区役員会出席者名簿

		役職名	氏名	クラブ名	役員会	懇親会	
東日本区役員	常任役員	理事	利根川 恵子	川越	○	○	
		次期理事	栗本 治郎	熱海	○	○	
		直前理事	渡辺 隆	甲府	○	×	
		書記	山本 剛史郎	川越	○	○	
		会計	吉田 公代	川越	○	○	
	事業主任	地域奉仕事業主任	加藤 博	熱海グローリー	○	○	
		会員増強事業主任	菊地 弘生	仙台青葉城	○	○	
		国際・交流事業主任	太田 勝人	東京世田谷	○	○	
		ユース事業主任	大久保 知宏	宇都宮	○	○	
		部長	北海道部部长	山本 雅之	十勝	○	○
			北東部部長	長岡 正彦	もりおか	○	○
	関東東部部長		片山 啓	茨城	○	×	
	東新部部長		細川 剛	東京	○	○	
あずさ部部長	浅羽 俊一郎		東京山手	○	×		
湘南・沖縄部部長	若木 一美		横浜とつか	○	○		
監事	富士山部部長	増田 隆	富士	○	○		
	監事	駒田 勝彦	甲府21	○	○		
委員長	常置委員会	監事	久保田 貞視	東京八王子	○	○	
		文献・組織検討委員会委員長	宮内 友弥	東京武蔵野多摩	○	○	
		LT委員会委員長	伊藤 幾夫	東京コスモス	○	×	
		東日本区ワイズ基金運営委員会委員長	村杉 克己	東京北	○	○	
		東日本区奈良傳賞選考委員会委員長	利根川 恵子	川越	重複	重複	
	事業委員会	東日本区事務所人事委員会委員長	栗本 治郎	熱海	重複	重複	
		地域奉仕事業委員会委員長	加藤 博	熱海グローリー	重複	重複	
		EMC事業委員会委員長	菊地 弘生	仙台青葉城	重複	重複	
		国際・交流事業委員会委員長	太田 勝人	東京世田谷	重複	重複	
		ユース事業委員会委員長	大久保 知宏	宇都宮	重複	重複	
	メネット委員会委員長	相磯 優子	沼津	×	×		
	東日本大震災支援対策本部本部長	利根川 恵子	川越	重複	重複		
専任委員等	ヒストリアン	仙洞田 安宏	甲府	○	○		
	ITアドバイザー	大久保 知宏	宇都宮	重複	重複		
	トラベルコーディネーター	長澤 山泰	東京	○	○		
	広報・伝達(PR)選任委員	吉野 勝三郎	川越	○	○		
理事事務局	理事事務局長	吉野 勝三郎	川越	重複	重複		
東日本区事務所	東日本区事務所長	利根川 恵子	川越	重複	重複		
	東日本区事務所職員	小山 憲彦	東京サンライズ	○	○		
	連絡主事	光永 尚生	三島	○	○		

ワイズメンズクラブ国際協会 東日本区
2016-2017 年度
第 1 回役員会議案提案書

第 1 号議案

提案年月日	2016 年 7 月 9 日
提 案 者	渡 辺 隆
役 職	東日本区直前理事

議 案 名	2015-2016 年度東日本区第 4 回役員会議事録承認の件
提案内容	2015-2016 年度東日本区第 4 回役員会(2016 年 6 月 3 日(金)開催)の議事録(別紙添付)を承認されたい。
補足等	

2015～2016 年度
第 4 回東日本区役員会議事録(案)

2016年6月3日(金)午後3時～午後4時30分

場所:善光寺玄証院(長野市元善町 444)

出席者数:23 名(内議決権者 16 名)

記録:東日本区書記 仙洞田安宏

開会式 (司会 仙洞田書記)

- ・開会点鐘 渡辺 隆理事
- ・開会祈祷 村杉克己 JEF 委員長
- ・ワイズソング 一 同
- ・挨拶 渡辺 隆理事

第 4 回役員会は、窮屈なスケジュールの中、ご協力をお願いしたい。

議事 (議長 渡辺隆理事)

- ・議決権者出席16名を確認し渡辺理事が成立を宣言
 - ・第2回および第3回東日本区役員会議事録を確認
 - ・理事報告 渡辺 隆理事
- 石巻広域クラブのチャーター、東京多摩みなみクラブの設立総会等、第3回役員会以降の主なイベントの報告があった。

議案審議

第 1 号議案「代議員会第 2 号議案(2015-2016 年度東日本区年次報告及び行政監査報告の件)」

(提案者:渡辺隆理事)

渡辺理事から資料に基づき、概要の報告があった。
熊本地震支援募金について、報告資料では JEF から 100 万円拠出とあるが、CS 資金から拠出に訂正。
採決:拍手で承認

第 2 号議案「代議員会第 3 号議案(2015-2016 年度東日本区中間決算及び会計監査報告の件)」

(提案者:二子石宣秀会計)

二子石会計より、各科目、今後の支出予定の説明があり、単年度黒字の見通しとの報告があった。添付資料差し替え→「年次代議員会議案書 P20:財産目録」
採決:拍手で承認

第 3 号議案「ヤングメンバーに対する東日本区大

会登録費補助制度新設承認の件」

(提案者:池田直文会員増強事業主任)

提案内容→これまでのヤングメンバーに対する区費補助制度を廃止することが、第2回役員会で承認され、その代替案をEMC委員会で協議し、東日本区大会の登録費の半額を補助する案とした。
2018-2019年度に評価し、継続の可否を判断する。
意見:何を評価するのか、基準を定めたほうが良い。
池田:区大会に参加することで、ワイズの良さを認識してもらい、ドロップアウト防止に繋がればという趣旨である。

採決:拍手で承認

第4号議案「東日本区定款見直し委員会設置承認の件」

(提案者:利根川次期理事)

提案内容: 東日本区定款見直しワーキングチームによる、見直し作業に一定の目処がついたので、2016-17年度から委員会を設置して具体的な作業を進めたい。

委員長には辻剛氏(横浜つづき)に内諾を得ている。

質問:この委員会の設置期間は暫定的なものか?

利根川:3年と限定している。

採決:拍手で承認

第5号議案「第19回東日本区大会聖日礼拝献金贈呈先変更承認の件」

(提案者:渡辺隆理事)

提案内容: 第19回東日本区大会聖日礼拝の献金贈呈先を「東日本区東日本大震災支援募金」と「熊本地震支援募金」とする。比率は二分の一ずつとする。
採決:拍手で承認。

第6号議案「次年度の次々期理事候補者指名の件」

(提案者:田中博之指名委員会委員長)

提案内容: 次年度の次々期理事候補者について、宮内友弥氏(東京武蔵野多摩クラブ)を指名する。

採決:拍手で承認。

2015-2016年度表彰確認

東日本区大会での表彰一覧が配布され、確認した。

その他

- ・伊丹部長:来期は東日本区20周年になる。部の再編を考えていないか?
- ・利根川:部レベルで議論を深めて頂きたい。

監事講評

高津達夫監事

・議決権者全員出席で良かった。資料の誤植・特に会計に関する間違いは、後々誤解を生む原因にもなるので、事前のチェックを厳しくして欲しい。第3号議案は説明が不十分であった。

駒田勝彦監事

- ・一年間ご苦労様でした。

閉会式

- ・YMCAの歌 一同
- ・閉会挨拶 渡辺 隆理事
- ・閉会点鐘 渡辺 隆理事

(役員会終了後、東日本区大会での部長、事業主任、メネット委員長の報告のリハーサルを行った)

第4回東日本区役員会出席者

【議決権保持者】(16名)

常任役員:理事・渡辺隆、次期理事・利根川恵子、直前理事・田中博之、書記・仙洞田安宏、会計・二子石宣秀

事業主任:地域奉仕・相川達男、会員増強・池田直文、国際・交流・柳澤岳、ユース・浅羽俊一郎

部長:北海道部・伏木康、北東部・中川典幸、関東東部・鈴木雅博、東新部・伊丹一之、あずさ部・標克明、湘南・沖縄部・今城高之、富士山部・久保田康正

【役員会構成メンバー】

監事・高津達夫、駒田勝彦、文献・組織検討委員長・宮内友弥、LT委員長・伊藤幾夫、JEF委員長・村杉克己、東日本区事務所人事委員長・利根川恵子(兼務)、東日本大震災支援対策本部長・渡辺隆(兼務)、ヒストリアン・仙洞田安宏(兼務)、広報・伝達専任委員・仙洞田安宏(兼務)、ワイズメネット委員長・利根川恵子(兼務)、東日本区事務所所長・渡辺隆(兼務)、東日本区事務所職員・小山憲彦、連絡主事・光永尚

生

(欠席:トラベルコーディネーター・長澤山泰、ITアドバイザー・大久保知宏、理事事務局長・廣瀬静男、理事事務局長補佐・丸茂正樹)

配付資料

2015-2016年度東日本区表彰一覧

議事録署名人:次期理事

利根川恵子

議事録署名人:文献・組織検討委員長

宮内友弥

第 1 回役員会議案提案書

第 2 号議案

提案年月日	2016 年 7 月 9 日
提 案 者	渡辺 隆
役 職	東日本区直前理事

議 案 名	2015-2016 年度東日本区年次代議員会議事録承認の件
提案内容	2015-2016 年度東日本区年次代議員会(2016 年 6 月 4 日(土)開催)の議事録(別紙添付)を承認されたい。
補足等	

2015～2016 年度 年次代議員会議事録

2016年6月4日(土)午前10時30分～午前11時30分

場所:長野市・若里市民文化ホール

出席者数:63名(うち委任状による出席者数7名)

記録:東日本区書記 仙洞田安宏

開会式 (司会 仙洞田書記) 報告された。
・開会点鐘 渡辺 隆理事 採決:拍手で承認
・ワイズソング 一同
・開会祈祷 伊藤幾夫 LT 委員長
・開会挨拶 渡辺 隆理事
・定足数確認 書記:仙洞田安宏
代議員数 76 名、定足数 51 名、出席者数 63 名である。

・成立宣言 渡辺 隆理事
東日本区定款の定足数を満たしているので、会議の成立を宣言

議案審議 (議長 渡辺隆理事)

第1号議案「2014-2015年度決算報告および会計監査報告」

(提案者: 東日本区直前理事田中博之)

提案内容:資料に基づき、収支説明と報告があった。高津監事から、資料には誤植がないよう、事前チェックを精査して欲しい旨の指摘があった。

採決:拍手で承認

第2号議案「2015-2016年度年次報告および行政監査報告」

(提案者: 東日本区理事渡辺 隆)

提案内容:渡辺理事および高津監事より、添付資料に基づき報告があった。

渡辺理事:熊本地震支援募金の項で東日本区ワイズ基金でなく、CS 資金から拠出と訂正。

採決:拍手で承認

第3号議案「2015-2016 年度東日本区中間決算及び会計監査報告」

(提案者: 東日本区会計二子石宣秀)

提案内容:議案書20ページの財産目録の差し替えの上、二子石会計より収支説明と6月末時点の予測が

第4号議案「東日本区会計決算・監査報告の承認方法変更」

(提案者: 東日本区理事渡辺 隆)

提案内容: 東日本区経常会計の決算・監査報告の承認について、現行では次年度の代議員会で承認しているが、当年度の代議員会で中間決算の承認を得(今まで通り)、残りの数ヶ月分を次年度の早い時期に監査を受け、速やかに郵便による議案処理(定款第6条第14項)で、代議員の承認を得るものとする。当年度の区報最終号で決算・監査報告を掲載する。

採決:拍手で承認

第5号議案「次期理事、次年度の次期理事、次年度の次々期理事、次期監事候補者指名の件」

(提案者:直前理事、指名委員長田中博之)

提案内容: 東日本区定款8条に基づき、以下の方が候補者として指名された。

次期理事(2016-2017年度理事) 利根川恵子(川越)

次年度の次々期理事(2017-2018年度理事) 栗本治郎(熱海)

次年度の次々期理事(2018-2019年度理事) 宮内友弥(東京武蔵野多摩)

次期監事(2016-2017年度監事) 駒田勝彦(甲府21-継続)、久保田貞視(東京八王子)

採決:拍手で承認

第6号議案「2016-2017年度東日本区理事方針」

(提案者:東日本区次期理事利根川恵子)

提案内容: 主題「明日に向かって、今日動こう」

重点目標:クラブ拡張と会員増強、部の強化・活性化、YMCAとの協働の強化、スリムな区の運営

採決:拍手で承認

第7号議案「2016-2017年度東日本区役員」

(提案者:東日本区次期理事利根川恵子)

提案内容:資料に基づき、2016-2017年度役員候補者が提案された。

採決:拍手で承認

第8号議案「2016-2017年度東日本区会計予算」

(提案者:東日本区次期理事利根川恵子)

提案内容:前提会員数は前期950名、後期960名として算出、部の活性化で、部主査やLT委員の出張研修の交通費を計上した。区事業費もeラーニング準備費用を盛り込んだ。

質問:ヤングメンバー補助金が廃止になっているが?

利根川:本制度は今年度見直すことになっており、第2回役員会で廃止が決まった。その代替案(ヤングメンバーの東日本区大会登録費の半額補助)が昨日の第4回役員会に提案され承認された。予備費で対応する。

採決:拍手で承認

第9号議案「第21回東日本区大会ホストクラブ」

(提案者: 東日本区理事渡辺 隆)

提案内容:立候補に基づき、第21回東日本区大会ホストクラブを沼津クラブとすることが提案された。

採決:拍手で承認

閉会式

- ・閉会挨拶 利根川恵子次期理事
- ・閉会点鐘 渡辺 隆理事

議事録署名人:次期理事

利根川恵子

議事録署名人:文献・組織検討委員長

宮内友灯

第 1 回役員会議案提案書

第 3 号議案

提案年月日	2016 年 7 月 9 日
提 案 者	利根川 恵子
役 職	理事

議 案 名	東日本区定款見直し委員会の設置について
提案内容	東日本区定款見直し作業の最終段階を担う組織として、「東日本区定款見直し委員会」を別紙のとおり設置する。 (別紙 東日本区定款見直し委員会設置規則(案))
補足等	標記の委員会の設置については、2013～2014 年度第4回役員会で「東日本区定款見直しに関する組織運営の件」として承認済みである。 東日本区文献・組織検討委員会から提出された案に則り、標記の委員会の設置規則、委員構成を提案するものである。

東日本区定款見直し委員会規則(案)

(名称)

第1条 この委員会は、東日本区定款見直し委員会(以下「委員会」という)と称する。

(目的・事業)

第2条 委員会の目的と事業は、次のとおりである。

(1) 委員会は、現行の東日本区定款(2003年7月1日発効)を時代に適合するよう逐条的に見直すことを目的とする。

(2) 私たちワイズメンズクラブは、奉仕団体としてより広い視野をもちつつ、青少年を始め、あらゆる世代、性別、宗教、文化、時代の違いを超えて、多くの人々から共感と理解を得られる集団でありたい。

この思いを東日本区定款に反映させるため、ワイズメンズクラブとYMCAの理念をよりよく理解できる魅力的で格調の高い「表現」を作成することを目的とする。

(注)この「表現」の位置付けについては、定款の「前文」にするか、または「ガイドライン」とするかなどについては委員会にて検討する。

(3) 委員会は、上記(1)、(2)の目的を達成するために次の事業を行う。

① 基本的には「区定款見直しワーキングチーム」(小倉恵一委員長)から提案された「見直し案」に基づき検討を行う。

②「定款見直し案」および「前文の作成」については、広く全ワイズメンを巻き込んだ議論に発展させ、区内の意見を聴取し検討の参考にする。

(位置)

第3条 委員会は、定款第9条7項により設置された委員会として設け、理事のもとに置く。

(構成)

第4条 委員会の構成は、次のとおりとする。

(1) 区定款見直しワーキングチームの委員

(2) 委員長が推薦し、理事が任命する委員若干名

(3) 各部の部長

(4) 理事は委員の中から委員長を任命する。

(5) 書記および翻訳担当委員を委員長が推薦し、理事が任命する。書記は毎回議事録を作成し、これを保管するものとする。また、翻訳担当委員は国際議会に提出する英文の定款を作成する。

(6) 理事の承認を経て、小委員会を設けることができる。

(7) 東日本区事務所は、当委員会に関する庶務的な事務について協力する。

(任期)

第5条 委員長および委員の任期は、次のとおりとする。

(1) 原則として、見直した「改正定款」が年次代議員会を含む連続して2回の代議員会の議決を経て、国際議会の承認を得るまでとする。

(2) ただし、事情により委員長・委員を継続できない場合はその限りではない。欠員の補充については別途理事と委員長の判断に委ねるものとする。

(改廃)

第6条 この規則は、東日本区役員会の承認を得ることにより改正または廃止することができる。

(付則)

第7条 この規則は、 年 月 日から施行する。

第 1 回役員会議案提案書

第 4 号議案

提案年月日	2016 年 7 月 9 日
提 案 者	利根川 恵子
役 職	理事

議 案 名	2016-2017 年度東日本区主催の会合での礼拝献金贈呈先
提案内容	<p>2016-2017 年度東日本区主催の会合での礼拝献金贈呈先を「東日本区東日本大震災支援募金」および「熊本 YMCA 支援募金」とする。</p> <p>ただし、緊急に対応を行う必要がある案件が発生した際は、常任役員会の決議により、贈呈先を変更することもあり得る。</p>
補足等	<p>東日本区主催の会合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東日本区役員会 ・研修会 ・東日本区大会 等

第 1 回役員会議案提案書

第 5 号議案

提案年月日	2016 年 7 月 9 日
提 案 者	利根川 恵子
役 職	理事

議 案 名	第 2 回東西日本区交流会の件
提案内容	<p>今年度は日本区が東西日本区に分かれて 20 周年にあたり、以前に行った第 1 回東西日本区交流会を実施する。その実施日程、場所、委員会を次のように提案する。</p> <p>日程:2017 年 2 月・日程:2017 年 2 月 4 日(土)～5 日(日)</p> <p>会場:日本 YMCA 同盟国際青少年センター 東山荘 (全館貸し切り)</p> <p>委員会:東日本区の実行委員長は田中博之、西日本区の実行委員長は遠藤通寛が務める。東日本区内に事務局を設置し、体制を整備する今後、若手を中心に、委員を拡充していくが、ベテランにもアドバイザー的位置づけで参画を求める。</p>
補足等	<p>東日本区大会、西日本区大会において直前役員、今期役員によって第 1 回、第 2 回東西打ち合わせ会が行われた。その記録を参照してください。</p>

第 2 回東西日本区交流会 第 1 回東西打ち合わせ会記録

【日時】	2016年6月4日(土) 21:10~21:50	【記録】	田中博之
【会場】	ホテルメルパルク NAGANO 3階ロビー		
【出席者】	東日本区: 太田勝人(東京世田谷 次期区国際・交流事業主任)、田中直美(東京 区メ ネット委員会会計)、田中博之(東京 直前理事)、利根川恵子(川越 次期理事・ 区メネット委員長)、山本剛史郎(川越 次期区書記)、吉田公代(川越 次期区会 計)、吉野勝三郎(川越 次期理事事務局長)、渡辺隆(甲府 理事(中座)) 西日本区: 岩本悟(熊本にし 次期理事)、遠藤通寛(大阪泉北 理事)、森律子(八代 次 期区会計)、森田美都子(京都パレス 次期区国際・交流事業主任) (区内 50 音順 敬称略)		

【打ち合わせ内容(合意事項)】

1. 第 2 回東西日本区交流会を以下の日程、会場で開催する
 - ・日程: 2017 年 2 月 4 日(土)~5 日(日)
 - ・会場: 日本 YMCA 同盟国際青少年センター 東山荘 (全館貸し切り)
2. 体制
 - ・東西日本区が協力して準備、運営に当たる
 - ・東日本区の実行委員長は田中博之、西日本区の実行委員長は遠藤通寛が務める。
 - ・今後、若手を中心に、委員を拡充していく。ベテランにもアドバイザー的位置づけで参画を求める。
 - ・東日本区内に事務局を設置し、体制を整備する。事務局が設置されるまでは田中博之が取り纏めを担当する。
3. 今後の広報スケジュール
 - ・今般の東西日本区大会において、両区の次期理事が方針スピーチの中で、日程等に触れる。
 - ・7 月発行の両区理事通信で速報として案内する。
 - ・交流会の概要が固まり次第、案内第 1 報を発行し、両区内で配布する。(前回(第 1 回)は 2005 年 2 月 19-20 日開催で、第 1 報は 2004 年 7 月 30 日に発信)
4. 交流会の目的、コンセプト、留意事項等 (出席者から出た意見を列挙)
 - ・東西日本区設立 20 年を機に、両区メンバー間の交流を深め、相互に啓発を行うことを目的としたい。
 - ・単なる「同窓会」には終わらせず、日本のワイズの将来のための集まりとしたい。
 - ・若い人たちが参加しやすい会としたい。
 - ・両区事務所の準備、運営への参画が不可欠
 - ・東山荘 100 周年、新本館建設に際して、日本の YMCA 運動の中心地である東山荘で交流会を行うことは YMCA 支援を行うことを最大の目的としているワイズにとって意義深い。交流会を契機にワイズと YMCA との連携を強めたい。
 - ・宿泊定員(約 500 名。因みに前回の参加者は 405 名。内宿泊者 339 名)があるが、先着順受付、東山荘外のホテルの斡旋等によって対応する。
 - ・この季節の東山荘の雪には注意、対策が必要
 - ・前回同様、特に西日本区からの参加者の利便性のために東海道新幹線三島駅からチャーターバスを出すことが必要
5. 今後の予定
 - ・6 月 18 日(土)までに、本日の出席者全員が、交流会のコンセプト、こんな会にしたい、こんなプログラムを行いたい、留意事項等の意見、提案を田中博之宛にメールで提出する。フォームは自由。
 - ・6 月 25 日(土)西日本区大会懇親会後の 21:00-21:30 に第 2 回目の東西打ち合わせ会を開催する。上記各意見、提案を田中がとりまとめ、この打ち合わせ会で提示する。会場場所は西日本区で用意する。

【第2回東西日本区交流会】 第2回東西打ち合わせ会(合同委員会)記録

【日時】	2016年6月25日(土) 21:10~21:40	【記録】	田中博之
【会場】	ホテルニューオータニ大阪 2階ロビー		
【出席者】	東日本区: 太田勝人(東京世田谷 次期区国際・交流事業主任)、小山憲彦(東京サンライズ 区事務所職員)、田中博之(東京 直前理事)、利根川恵子(川越 次期理事・区メネット委員長)、松川厚子(川越 次期区大会実行委員長) 西日本区: 岩本悟(熊本にし 次期理事)、遠藤通寛(大阪泉北 理事)、大槻信二(京都センチュリー 区ヒストリアン)、亀浦正行(熊本にし 次期区書記)、亀浦尚子(熊本にし 次期区メネット事業主任)、水元裕二(熊本にし 次期理事事務局長)、森律子(八代 次期区会計)、森田美都子(京都パレス 次期区国際・交流事業主任) (区内 50音順 敬称略)		

【打ち合わせ内容】

1. アイデア集配布

- ・前回の打ち合わせメンバーが事前に提出したプログラムや推進体制等についてのアイデア、意見をとりまとめた「アイデア集」を配布。今後の検討に活用していく。

2. 確認・決定事項

- ・プログラムは分科会に重点を置いたものとする。
- ・DBC 関連のプログラム(できれば締結式も)、DBC の繋がりを活用した参加呼びかけを実施する。
- ・基調講演については、あまり時間が割けない前提で、山田公平前アジア太平洋 YMCA 同盟総主事等の来賓挨拶の中でスピーチをいただく方向で検討する。
- ・東西日本区で費用補助を行うか、至急それぞれの区内で検討する。費用補助は若いメンバーの参加促進にも用いることを想定する。
- ・遠隔地からの参加者のことも考え、前泊(2月3日(金))も可能とし、「前夜祭」等のプログラムを用意する。
- ・キャッチフレーズを考える。7月15日(金)までに各自、田中宛にメールで提案し、その後、準備委員の投票等で決定する。
- ・第1報を7月末に発信する。上記のキャッチフレーズも掲載する。文章、前回の東西日本区交流会等の写真は田中がとりまとめ、デザインは大槻委員が担当する。
- ・東山荘の施設の収容力には限界があるので、定員を定め、先着順の受付とせざるを得ない。
- ・東西日本区で分担して検討を進めて行く。重要事項については両区の合意を得る。

会場・宿泊・飲食: 東日本区

プログラム: 西日本区

但し、DBC 関連については両区国際・交流事業委員会で検討、準備し、礼拝については東日本区の担当とする。

会計: 両区から人選する。

事務局(含む総務、統一広報、記録): 東日本区

- ・それぞれの区で7月中を目途とし、若手を中心として委員の増強を図る。
- ・東西合同委員会の委員長を田中、副委員長を遠藤理事が務める。

3. 今後の予定

- ・7月末までに: キャッチフレーズ、委員決定、第1報(案内チラシ)発行
- ・10月9日(日): 東西合同委員会(東山荘 日本 YMCA 大会中)
- ・10月末: 第2報発行(プログラム概要、登録要領等記載)
- ・11月14日(月)~12月末(仮): 登録受付期間

ワイズメンズクラブ国際協会 東日本区
2016-2017 年度
第 1 回役員会協議提案書

提案年月日	2016 年 7 月 9 日
提 案 者	浅羽俊一郎
役 職	あずさ部部长

協 議 名	Y's Men International の日本語の公式名称を決め、使用可能にする件
協議内容	既に国際本部では The International Association of the Y's Men's Clubs（日本語では「ワイズメンズクラブ国際協会」）ではなく、Y's Men International という名称をホームページに採用しています。つきましては東日本区でも是非「ワイズメン国際協会」あるいは「国際ワイズメン」という短い名称も使用できるようにしてはいかがでしょうか。 因みに西日本区ではこの名称を「ワイズメンズ国際協会」と訳していますが、「メンズ」は誤訳になると思います。案内やチラシにはスマートな名称を掲載するのが良いと思います。
補足等	

ワイズメンズクラブ国際協会 東日本区
2016-2017 年度
第 1 回役員会協議提案書

提案年月日	2016 年 7 月 9 日
提 案 者	細川 剛
役 職	東新部部長

協 議 名	BF 事業の使用済み切手収集合理化に関する件
協議内容	<p>BF 事業における使用済み切手収集の意義と精神については賛成致します。</p> <p>しかしながら、収集量は及び得られる資金は、切手使用郵便の縮小。使用済み切手売却価格の低下により相当以前から大幅に低下しており、費用対効果は、完全にマイナスとなっています。また、昨年度からは各クラブから各部へ送付され、部で手直しが行われ、各部から業者へ送付するとの手順となっており、疲弊している部においては活性化には寄与していない状況です。そこで、合理化の検討をお願いしたいと思います。</p>
補足等	

2016-2017年度 東日本区予算

会員数前期950名後期960名

1スイスフラン115円 1米ドル115円として(3月19日現在為替スイスフラン114.87円ドル111.50円)

項目	2016-17予算	参考		算出根拠
		2015-16予算	2014-15決算	
収入の部				
東日本区費	13,956,000	14,569,000	13,901,500	会員数950名前期後期960名(主事44名含む)+SDS基金\$1000×115円
ロースター	1,462,000	1,530,000	1,632,600	1,700円×860冊
入会金	240,000	600,000	384,000	入会者40名×6000円
物品売上	150,000	150,000	210,462	
加盟金	40,000	40,000	23,216	2万円×2クラブ
ワイズメンズワールド	105,800	127,400	123,982	1スイスフラン115円×920名(前期数)
雑収入	200	0	185,482	預金利子
収入の部小計	15,954,000	17,016,400	16,461,242	
前期繰越金	2,998,972	2,995,642	3,217,019	
合計	18,952,972	20,012,042	19,678,261	

支出の部				
国際会費	3,843,875	4,572,750	4,087,641	950名×17.5×115円+960名×17.5×115円
アジア地域会費	660,100	482,400	444,379	950名×\$2×115円+960名\$4×115円
アジア地域災害緊急支援金	218,500	235,200	209,116	\$2×950名×115円
加盟金	46,000	52,000	23,216	200フラン×2クラブ×115
ヤングメンバー補助金	0	210,000	245,000	廃止
東日本区大会負担金	475,000	490,000	477,000	500円×950名
東日本区事務所費(人件費)	1,000,000	1,000,000	2,000,000	
(家賃)	1,200,000	1,200,000	1,200,000	
会議費	100,000	100,000	20,890	
旅費・交通費	2,050,000	1,700,000	1,827,390	部の主査各5,000円×4名×7部=140,000円、部研修会LT委員旅費
区・事業費	1,315,000	1,200,000	573,252	e-ラーニング準備費用を含む+新クラブ設立支援115,000円
部・事業費	985,000	994,000	986,200	部当たり10万×7部+300円×950名
事務通信費	400,000	400,000	426,338	
宣伝印刷費	450,000	450,000	596,100	
コピー機カウンターチャージ	500,000	800,000	473,039	
ロースター	1,366,000	1,486,720	1,638,430	1,500円×900+1,600円×10
消耗品・事務用品費	100,000	100,000	86,795	
EMC物品費	370,000	610,000	347,862	新入会員キット(1名当たり4,000円)40名、2クラブ分キヤナル他(1クラブ105,000円)
慶弔費	50,000	50,000	81,081	
銀行手数料	35,000	30,000	32,126	
雑費	150,000	150,000	46,764	
予備費	170,300	250,000	-	
活動費補助 理事/次期理事/直前理事	80,000	80,000	160,000	理事4万、次期理事2万、直前理事2万
書記/会計	40,000	40,000	80,000	2万×2
事業主任	80,000	80,000	160,000	2万×4
部長	140,000	140,000	280,000	2万×7
委員長/専任委員	70,000	70,000	120,000	1万×7
監事	20,000	20,000	40,000	1万×2
理事事務局	10,000	20,000	20,000	1万×1
支出の部小計	15,924,775	17,013,070	16,682,619	
次期繰越金	3,028,197	2,998,972	2,995,642	
合計	18,952,972	20,012,042	19,678,261	

単年度収支	29,225	3,330	▲221,377	
-------	--------	-------	----------	--

2016-2017年度 東日本区役員および委員長等一覧

		役職名	氏名	クラブ名
東日本区 役員	常任役員	理事	利根川 恵子	川越
		次期理事	栗本 治郎	熱海
		直前理事	渡辺 隆	甲府
		書記	山本 剛史郎	川越
		会計	吉田 公代	川越
	事業主任	地域奉仕事業主任	加藤 博	熱海グローリー
		会員増強事業主任	菊地 弘生	仙台青葉城
		国際・交流事業主任	太田 勝人	東京世田谷
		ユース事業主任	大久保 知宏	宇都宮
	部長	北海道部部长	山本 雅之	十勝
		北東部部长	長岡 正彦	もりおか
		関東東部部长	片山 啓	茨城
		東新部部长	細川 剛	東京
あずさ部部长		浅羽 俊一郎	東京山手	
湘南・沖縄部部长		若木 一美	横浜とつか	
富士山部部长		増田 隆	富士	
監事	監事	駒田 勝彦	甲府21	
	監事	久保田 貞視	東京八王子	
委員長	常置委員会	文献・組織検討委員会委員長	宮内 友弥	東京武蔵野多摩
		LT委員会委員長	伊藤 幾夫	東京コスモス
		東日本区ワイズ基金運営委員会委員長	村杉 克己	東京北
		東日本区奈良傳賞選考委員会委員長	利根川 恵子	川越
		東日本区事務所人事委員会委員長	栗本 治郎	熱海
	事業委員会	地域奉仕事業委員会委員長	加藤 博	熱海グローリー
		EMC事業委員会委員長	菊地 弘生	仙台青葉城
		国際・交流事業委員会委員長	太田 勝人	東京世田谷
		ユース事業委員会委員長	大久保 知宏	宇都宮
		メネット委員会委員長	相磯 優子	沼津
	特別委員会	東日本大震災支援対策本部本部長	利根川 恵子	川越
専任委員等	ヒストリアン	仙洞田 安宏	甲府	
	ITアドバイザー	大久保 知宏	宇都宮	
	トラベルコーディネーター	長澤 山泰	東京	
	広報・伝達(PR)選任委員	吉野 勝三郎	川越	
理事事務局	理事事務局長	吉野 勝三郎	川越	
東日本区事務所	東日本区事務所長	利根川 恵子	川越	
	東日本区事務所職員	小山 憲彦	東京サンライズ	
	連絡主事	光永 尚生	三島	